

特集

子育て支援

応援したい～子育てを頑張るあなたへ～



子育てをするのは、とても大変なことです。そして、核家族の増加、共働き家庭の増加：社会状況の変化によって、生活のありようも変わってきています。

子育てを頑張っているお母さん・お父さんのお力になれるよう、また子どもたちが健やかに成長していく手助けになれるよう、函南町は子育てを応援しています。

今回は、「子育て」をテーマに、函南町や町内のボランティアが行っている子育て応援事業を特集します。

困ったときの相談窓口

「かわいい」だけじゃないのが子育て。大切に思う子どものことだからこそ、悩んだり、落ち込んだり。時にはイライラすることも。

「身長や体重の伸びが気になる」「離乳食を食べない」「しつけに悩んでいる」。そんなときは、子育て支援センターや健康づくり課へご相談ください

い。子育て支援センターでは、会場や電話で保育士などが相談をお受けします。健康づくり課は、窓口や電話、健康相談で保健師が悩みをお伺いします。また、必要時には訪問をしてゆっくりお話を伺うこともできます。

また、「言うことを聞かなくてイライラしてしまう」「かわいいと思えな



次の記号は、問合先を表しています。

健健康づくり課 (978-7100) **福**福祉課 (979-8127)、**学**学校教育課 (979-8128) **生**生涯学習課 (979-1733)



▲支援センターにはたくさんの絵本やおもちゃがあり、親子で自由に遊ぶことができます。

いときがある」「なんだか子どもの世話をするのがつらい」など感じたら、その思いを福祉課や子育て支援センターにぜひご相談ください。福祉課では専門職員が、子育て支援センターでは保育士などがお話しを伺います。また、子育て相談会でも、県認定の子育てサポーターリーダーも相談をお受けしています（第3土曜日、函南町西部コミュニティセンター）。

大変な子育てだからこそ、時に疲れてしまうのは当然のこと。誰もが経験することです。悩みを誰かに聞いてもらうことで楽になることもあります。ささいなことでもかまいません。お気軽にご相談ください。悩みを吐き出して、楽しく子育てをしましょう。

お母さんと子どもの味方 子育て支援センター

季節の遊びなど色々な楽しい企画で子どもと保護者の皆さんをお待ちしています。また、保育士による悩み相談も行っています。親子で遊びたい時、親子で友だちに会いたい時、子育てで困った時、育児の情報を知りたい時など、お気軽にご利用ください。参加料は無料です。

子育て支援センター

函南さくら保育園 (979-1350)

開園時間：月曜日～土曜日 9時～17時
企画：月曜日～土曜日 9時～12時
育児相談：月曜日～土曜日 9時～16時
※土曜日のみ15時まで

仁田マーガレット保育園 (978-7780)

開園時間：月曜日～金曜日 8時30分～14時30分
企画：火曜日・木曜日 10時～11時
育児相談：月曜日～金曜日 8時30分～14時30分

※企画は日によって内容・時間が異なります。各園でお配りしている行事予定でご確認ください。

地域の身近な相談役

主任児童委員

主任児童委員は児童相談の地域の身近な相談役。家庭訪問などで相談を受けします。

福祉サービスマシンの機能にも通じているため、豊富な情報を持ち、適切なサービスマシンの紹介などを行うことができます。相談を希望する人は、福祉課へご連絡ください。

利用者の声

VOICE



ふじからあつこ 藤原厚子さん(平井)
ゆうご 悠伍くん(1歳)

町内の子育て支援センターを両方利用しています。子どもに色々な体験をさせてあげられるところがいいですね。参加してよかったなと一番思うのは、たくさん人に会い、お友だちと遊ぶことができ、悠伍くんが人見知りをしなくなったことです。

子育てに関する相談会

函南町保健福祉センターで開催

保健師や栄養士が相談をお受けします。それぞれ対象は0歳からです。

健康栄養相談 健康・発達状況、しつけ、離乳食の進め方など

日時／第1～第4金曜日 9時～11時30分

栄養相談 離乳食の進め方など

日時／第1～第3金曜日 9時～11時